

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	20227006	研究期間	平成20年度～平成24年度
研究課題名	遊走細胞と神経細胞の極性形成を制御する分子ネットワーク	研究代表者 (所属・職)	貝淵 弘三（名古屋大学・大学院 医学系研究科・教授）

【平成23年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>当初の目的である3つの解析、①遊走する細胞の前後軸決定機構、②神経細胞の極性形成機構、③極性形成のシグナリングにおいて、個々に見ると進展度合いに差が生じている。例えば、研究代表者らが以前から実績を挙げている部分は結果が得られているが、新しい研究手法を試みている部分には若干の遅れが生じている。しかし、問題点が明示されており、今後克服されていく可能性が高い。極性制御の要素についてのネットワークを明らかにするという目的に向けて順調に進展しているため、今後の研究の大きな展開を期待したい。</p>	